



釧路森林資源活用円卓会議 プレスリリース 平成 26 年 7 月 8 日

<事務局> 釧路市産業振興部農林課
085-0805
釧路市黒金町 7 丁目 5
<http://www.city.kushiro.lg.jp/sangyoku/nourin/ringyou/tiiki/cat00000886.html>

くしろ「木づな」プロジェクト

釧路森林資源活用円卓会議研修会（カラマツ住宅見学会）を開催

～くしろ・ねむろ「木づな」の家協議会による構造見学会

【概要】

くしろ・ねむろ「木づな」の家協議会では、平成 26 年 7 月 7 日、弟子屈町でカラマツ住宅の構造見学会を開催、約 30 名の参加がありました（釧路森林資源活用円卓会議では研修会と位置づけて参加）。

この協議会は、円卓会議の「木づな」プロジェクトの 1 つとして、地域産木材を活用した住宅の促進を目指し、川下部会を中心に平成 24 年発足。国土交通省の住宅関連補助事業「平成 26 年度地域型住宅ブランド化事業」の採択グループとなっており、今年度も同事業により、数件の地域材住宅の建設を予定しています。



▲くしろ・ねむろ「木づな」の家協議会によるカラマツ住宅外観

地域型住宅ブランド化事業：地域材等資材供給から設計・施工に至るまでの関連事業者が緊密な連携体制を構築し、地域資源を活用して地域の気候・風土にあった良質で特徴的な「地域型住宅」の供給に取り組むことを支援し、地域における木造住宅生産・維持管理体制の強化を図り、地域経済の活性化及び持続的発展、地域の住文化の継承及び街並みの整備、木材自給率の向上による森林・林業の再生等に寄与することを目的としています（同事業 HP より抜粋）。

【実施内容】

本住宅は、くしろ・ねむろ「木づな」の家プロジェクトの第 3 号物件で、柱などの構造材に地域産カラマツを約 7m³ 使用するほか、温泉熱を有効活用した省エネ住宅となっています。

設計：MOBI 建築・都市研究所

施工：(株)E.Works

構造等：木造平屋（木造軸組構法、根太レス、外断熱）



▲設計者の辻谷英樹一級建築士（MOBI 建築・都市研究所）による住宅説明

<釧路森林資源活用円卓会議>

釧路市は、平成 17 年の 3 市町合併により、森林面積は約 10 万 ha（全道の市で 1 位）。まさに釧路市は「森林都市」。
「釧路市有林をはじめとした釧路市内の森林資源の活用策を検討」するため、釧路の木を取り巻く様々な関係者が参画する「釧路森林資源活用円卓会議」を平成 22 年 11 月設置しました。
これまで、地域材利用拡大にあたり、その課題解決のため「くしろ木づなプロジェクト」を実施しています。

釧路市産業振興部産業推進室

（担当）佐藤 圭

TEL : 0154-31-4550

FAX : 0154-22-8972